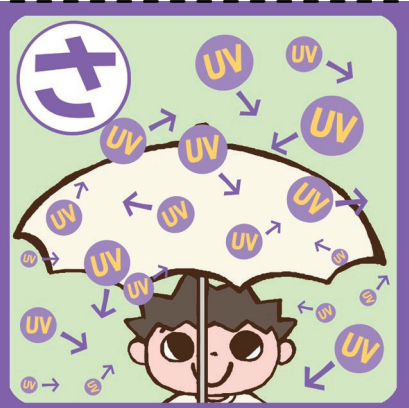


紫外線

太陽と紫外線かるた | 太陽と賢く仲良くつきあうために |



ご用心
紫外線に
散乱する

解説

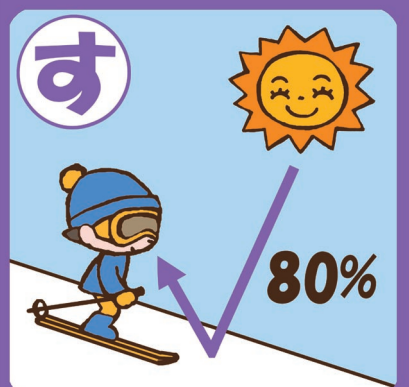
波長の短い紫外線は空気分子や大気汚染物質にぶつかって反射されるため、直射光のない日陰にも入り込みます。紫外線防御の決め手は散乱光カットです。



お昼時
紫外線、
一番強いぞ

解説

紫外線の強さは、一日の中で、太陽高度の最も高い（大気厚さが最も薄い）南中（お昼頃）前後に最大になります。



**スキー場、
反射UVに
気をつけよう**

解説

雪面の紫外線反射率は約80%ですから、スキー場ではUVカットサングラスなどを含めた反射光防御対策が必要です。



**すぐ隣、
見える光の
赤外線と紫外線、**

解説

目に見える可視光の長波長端の光は赤の、短波長端の光は紫の光です。可視光のこの両端の外側にある目には見えない光が、赤外線、紫外線と呼ばれます。



**外は晴れ、
UVカットで
出かけよう**

解説

晴れの日の紫外線量は、曇り日の倍以上です。外出時には帽子、傘、シャツ、サングラスなどを上手に利用しましょう。

独立行政法人 国立環境研究所

地球環境研究センター

